

## 令和元年度：特別養護老人ホーム緑の郷事業報告書

### 1. 利用者処遇の充実

入居者が自分らしく安心して生活ができるように、一人ひとりの尊厳を支え、自律した生活を支援することに努めた。

また、終末期にある入居者に対し、本人とその家族の意向・要望をお聞きしながら、その人らしさを尊重した看取りが行えるよう、医師及び多職種間で連携を密にし、3名の方の看取りを行った。

### 2. 地域交流

入居者が地域を身近に感じられるように、自治会の主催するお祭りに参加し、地域住民との交流を図った他、瑞穂野地区福祉協力員の方と連携を図ると共に、ご家族も共に参加できる行事の企画・運営を行うことができた。

### 3. 職員の質の向上

外部研修の報告、伝達を毎月行い、専門知識と介護技術の向上に繋げた。介護力向上の知識を再度植え付ける事で、水分、食事、排泄、運動について専門的、且つ科学的に考え、入居者の生活の質の向上に努めた。

### 4. 安全な生活環境の提供

災害時において、利用者の安全及び施設への被害が拡大しないよう年2回の防災訓練に加え、栄養・調理課と連携を図り、非常食提供訓練や非常用小型発電機の使い方を含む震災訓練を実施した。

また、防災設備の理解と火災時に適切かつ迅速な対応ができるよう、職員全体で防災設備についての説明会及び研修を年2回実施した。

## 1 2. 医療に関わる事項

- ① 入居者の日々の健康管理について、定期的又は随時バイタル測定や酸素飽和度測定、全身状態の観察を行い、健康状態の把握に努めた。
- ② 施設で3名の入居者の看取り介護を実施。多職種と連携を図り、入居者や家族の希望・要望にできる限りの対応を行った。
- ③ 入居者健康診断を年2回行い、健康状態の把握に努めた。また、治療が必要な場合には嘱託医と連携し、速やかに病院受診ができる様に努めた。
- ④ 毎月、感染症予防対策委員会を開催し、感染症予防の為に勉強会を行ったことで、防止に努めるための知識と感染症発生時の迅速な対応に努めることができた。
- ⑤ 年1回全職員対象に健康診断を行い、職員の健康管理に努めた。また、職員の精神的・身体的な健康を保つため、必要に応じてアドバイスを行った。

## 1 3. 医療的实施事項

- ① 入居者の健康管理全般
- ② 嘱託医の診療介助、指示受け
- ③ 病院受診者の付き添い介助、医師への状態説明並びに家族への説明
- ④ 嘱託医からの指示等の介護職への伝達
- ⑤ 各種処置、機能訓練
- ⑥ 健康診断、予防接種の計画、介助
- ⑦ 感染症予防の為に勉強会

入居者健康診断	令和	元年	9月12日(木)	28名
	令和	元年	11月19日(火)	1名
	令和	元年	12月6日(金)	1名
	令和	元年	12月20日(金)	1名
	令和	2年	1月17日(金)	1名
	令和	2年	3月2日(月)～11日(水)	25名

(年度途中より、新規入居者を対象に、入居後に嘱託医にて健康診断を実施している。)

職員健康診断	令和	元年	9月5日(木)	夜勤者のみ
	令和	元年	3月27日(金)	職員全員対象

インフルエンザ予防接種	入居者	29名
	職員	31名

## 令和元年度 事業報告書（ ユニット名：森の里 ）

### 1. 入居者処遇について

- ・個人の趣味活動は居室やリビングで行う事ができた。  
展覧会を開催する事はできなかったが、展示物等をリビングに飾る事で、他入居者との交流を持つことができた。
- ・ドリンクボードは使用しなかったが、実物を見て自己選択して頂いた事で、自ら飲む意欲に繋がったと思う。
- ・入居者自身が使用したお皿等をご自身で洗うまではできなかったが、洗濯物たたみやユニット調理に参加して頂き、**QOL**の向上に繋げる事ができた。

### 2. ユニットの環境について

- ・季節の草花や装飾品を飾り、四季を感じられる環境を作る事ができた。又、入居者の会話も増え、穏やかな雰囲気を作る事ができた。

## 令和元年度 事業報告書（ ユニット名：花の里 ）

### 1. 入居者処遇について

- ・洗濯物たたみやおしぼり作り等毎日行う事が日課となり、入居者が自分の役割を持って過ごす事ができた。
- ・外出、外食をすることで、入居者同士の交流を図る事ができた。
- ・誕生日に外出し、入居者より「ありがとうね」との言葉を多く頂いた。

### 2. ユニットの環境について

- ・入居者が穏やかに過ごせるよう、窓際で日光浴を取り入れたり、録画した歌番組をかけたり、落ち着いた雰囲気作りに努めた。
- ・四季に合った花を購入し、季節感を感じて頂いた。

## 令和元年度 事業報告書（ ユニット名：和泉の里 ）

### 1. 入居者処遇について

・住み慣れた暮らしや、今の生活の中での意向を把握する事に努め、その中でご自身ができる事、サポートが必要な事をしっかり把握しながら、ADLの向上に繋がるよう支援できた。

ユニット会議や普段の申し送りの中で話し合いを実施するも、24hシートの見直し、書き加えが進んでいなかった為、来年度も同様の目標を立てて実施する。

・職員間で「その人らしさ」を追求し、常にありのまま過ごして頂けるよう寄り添う事ができた。また、介護技術の向上を目指すうえで、1対1のケアを重視し、入居者の持っている力や羞恥心を意識しながら、職員全体のケアの質の向上ができていた。

### 2. ユニットの環境について

居室…住み慣れた暮らしの中でも、本人の状態に合わせて見直す箇所があった際には、ご家族へ相談し、共に生活環境を整えられた。

リビング…自分が落ち着くスペースで、思い思いの時間を過ごして頂いた。

浴室…入浴時間や順番、介助方法や介護用品の設置場所など、日頃の関わり合いの中で意向や傾向を把握する事で、安心して入浴できるよう支援できた。

### 3. その他

・年間行事について概ね実施できたが、県庁見学が実施できなかった。10月の茶話会ではご家族と入居者と職員でテーブルを囲み、一緒に食事しながら談話する事で、普段の様子がより身近にご家族に伝わり、穏やかな雰囲気となり無事成功する事ができた。また、外出行事に全入居者が関わる事が課題であったが、1月の初詣は3日に分け、時間や場所等工夫し、外出できない理由がある方以外全員がお参りする事ができた。年間行事以外でも、その場に応じて散歩や買い物、個別での外食などの楽しみに重点を置き、入居者の意向を実現できたと思う。

## 令和元年度 事業報告書（ ユニット名：みずほの宿 ）

### 1. 入居者処遇について

- ・不定期利用の方で1ヵ月以上利用が開いた際は、情報を得ようとしたが、他事業所との情報交換がうまく取れていなく、把握する事が出来ていなかった。
- ・利用中の様子に変化があった際は、連絡ノートを活用し、情報共有が取れていた。
- ・利用者様に対し、状態把握、支援等、適切に出来ていた。

### 2. ユニットの環境について

- ・ご利用人数に合わせてテーブルの位置を変え、くつろぐ事ができるよう工夫できた。
- ・他者交流が出来るような座席配置を考え対応できた。
- ・季節を感じる事ができるような工夫が足りなかった。

### 3. その他

- ・ご利用者様と良好な関係が築けている為、継続して対応していきたい。

利用者（入居・退居）状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

定員：29名

期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

前月末：29名

	退所	新規入所	末日人数	備考
4月	3名	1名	28名	①病院にて死去1名②施設内看取りにて死去1名③療養型へ1名退居
5月	0名	1名	29名	
6月	0名	0名	29名	
7月	0名	0名	29名	
8月	1名	1名	29名	医療機関へ長期入院1名退居
9月	1名	0名	28名	医療機関へ長期入院1名退居
10月	0名	1名	29名	
11月	2名	0名	27名	①施設内看取りにて死去1名②医療機関へ長期入院1名
12月	1名	3名	29名	施設内看取りにて死去1名
1月	0名	0名	29名	
2月	1名	0名	28名	医療機関へ長期入院1名退居
3月	0名	1名	29名	
計	9名	8名	343名	

補足説明

<b>【要介護度認定一覧】</b> （令和2年3月末日 現在）		
要介護度2	1名	（内訳 男性 1名、女性 0名）
要介護度3	5名	（内訳 男性 3名、女性 2名）
要介護度4	14名	（内訳 男性 4名、女性 10名）
要介護度5	9名	（内訳 男性 3名、女性 6名）
計	29名	（内訳 男性 11名、女性 18名）
<b>【平均介護度 4.1】</b>		

利用者利用状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷 ショートステイ

定員：8名

期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

前月末：35名

	実利用者	新規利用者	延利用者数	稼働率
4月	32名	3名	198名	82.5%
5月	31名	1名	180名	72.6%
6月	29名	3名	197名	82.1%
7月	26名	0名	205名	82.7%
8月	29名	1名	196名	79.0%
9月	27名	1名	178名	74.2%
10月	26名	2名	191名	77.0%
11月	29名	3名	194名	80.8%
12月	31名	1名	206名	83.1%
1月	26名	0名	200名	80.6%
2月	29名	1名	205名	88.4%
3月	29名	1名	218名	87.9%
計	344名	17名	2368名	平均 80.9%

補足説明

<b>【要介護度認定一覧】</b>	(令和2年3月末日 現在)	
要支援2	1名	(内訳 男性 0名、女性 1名)
要介護度1	0名	(内訳 男性 0名、女性 0名)
要介護度2	7名	(内訳 男性 1名、女性 6名)
要介護度3	9名	(内訳 男性 3名、女性 6名)
要介護度4	8名	(内訳 男性 2名、女性 6名)
要介護度5	4名	(内訳 男性 0名、女性 4名)
計	29名	(内訳 男性 6名、女性 23名)



地域関係機関協力状況

期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業所：特別養護老人ホーム 緑の郷

年月日	平成31年4月～令和2年2月 毎週金曜日 ※令和2年3月感染症対策にて中止
団体名	ひまわり

内 容

元気に明るく過ごす事を目的に「いきいき体操」の他、お互いの交流を深めるために活動している団体に、地域交流室を活動の拠点として貸出。

年月日	令和元年11月9日（土曜日）
団体名	緑の郷自治体

内 容

緑の郷自治体が企画・運営する「みずほの緑の郷祭り」に模擬店として協賛出店。手作り豚汁を200人分販売。及び会場準備においてダンボールで作成したゴミ箱を30個寄付する等、地域の活性化イベントへの協力を実施。

年月日	令和2年1月14日（火曜日）・16日（木曜日）
団体名	宇都宮市立瑞穂野台小学校第3学年

内 容

「総合的な学習の時間～みずほじまん～」と題し、地域のために働く人々について学ぶといった授業で、緑の郷へ来苑。  
仕事の説明及び小学生からのインタビューに答え、小学生が自分たちの住む街への誇りと、大切にしようとする心や態度を育んでもらった。

2019年度 実習・ボランティア・施設見学関係 実績一覧

	実習・ボランティア・見学者	日時	実施内容	実習・ボランティア・見学者人数	参加者
4月	映画上映会	11日	映写機での映画上映会	1名	10名
	福祉協力員	5日	お花見外出のお手伝い	2名	8名
	四季の会	22日	カラオケクラブ開催	1名	11名
5月	福祉協力員	29日	バーベキュー大会お手伝い	5名	55名
6月	映画上映会	6日	映写機での映画上映会	1名	8名
	福祉協力員	4日	バラ園外出のお手伝い	3名	10名
	マイ・フィットネス	19日	フィットネスクラブの開催	4名	18名
7月	ステラマリス	7日	ゴスペル披露	8名	24名
	福祉協力員	18日	ピアホールのお手伝い	5名	58名
8月	映画上映会	8日	映写機での映画上映会	1名	7名
	春日野部屋力士	15日	交流会	4名	36名
	福祉協力員	22日、23日	流しそうめんお手伝い	3名	40名
	マイ・フィットネス	21日	フィットネスクラブの開催	1名	20名
	シルバー5	27日	フラダンス、楽器の演奏	7名	27名
9月	シニアリンク	10日	お買い物イベント	2名	8名
	アフリカンダンス	12日	アフリカンダンス披露	13名	27名
	マイ・フィットネス	18日	フィットネスクラブの開催	3名	20名
	宇都宮短期大学学生	9/17~10/16	介護福祉士養成実習	1名	
10月	映画上映会	3日	映写機での映画上映会	1名	13名
	マイ・フィットネス	16日	フィットネスクラブの開催	1名	14名
11月	福祉協力員	8日	緑の郷祭り準備（豚汁の仕込み）	5名	
	福祉協力員	9日	緑の郷祭り模擬店のお手伝い	5名	
	福祉協力員	12日	菊花展外出のお手伝い	2名	8名
12月	映画上映会	5日	映写機での映画上映会	1名	8名
	ミミィベルトーン	7日	合唱やハンドベルの演奏	8名	30名
1月	手打ち蕎麦、福祉協力員	21日	手打ち蕎麦作り	8名	35名
	福祉協力員	28日	初詣外出のお手伝い	3名	7名
	マイ・フィットネス	29日	フィットネスクラブの開催	3名	17名
2月	春日野部屋力士	3日	節分	2名	40名
	映画上映会	6日	映写機での映画上映会	1名	11名
3月	感染症対策の為、ボランティア等受け入れ中止				

